

令和6年度 つながる。やまぐち応援寄附金活用状況

「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現を進めていますので、今後も山口県への応援をよろしくお願ひいたします

山口県のふるさと納税は、山口県で支援を必要としている方々との架け橋として、4分野6テーマで寄附を募集しました。

令和6年度は、山口県を応援して下さる全国各地のみなさまからご寄附をいただき、下記の事業に活用させていただきました。

みなさまからの温かい応援に、心から感謝申し上げます。

＜産業振興による雇用の創出＞

半導体・蓄電池産業集積強化事業

事業費 117,783千円

県では、「半導体・蓄電池分野」を重点成長分野に位置付け、産学官で設置した協議会の下、**企業誘致の推進**をはじめ、**研究開発・事業化の促進、国内外への販路拡大、人材の育成・確保等**の取組を積極的に展開しております、この取組の一部に寄附金を活用させていただいている。

＜具体的な取組例＞

研究開発・事業化の促進

- ・やまぐち産業イノベーション促進補助金において、3事業を採択
- ・令和6年12月に半導体・蓄電池分野の国際的な展示会「SEMICON JAPAN」に出演



国内外への販路拡大

- ・令和6年11月に台湾からの訪問団が来県し、県内企業の見学会や産業交流フォーラム、商談会等を開催

人材の育成・確保

- ・やまぐち半導体・蓄電池産業ネットワーク協議会会員を対象としたアンケート・ヒアリング調査を実施
- ・宇部工業高等専門学校において、学生の理解促進を図るためのセミナーを開催

＜結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶える環境の整備＞

やまぐち子育て応援第2子以降保育料無償化事業

事業費 623,531千円

県では、若い世代が結婚の希望を叶え、安心して子どもを生み育てができるよう、社会全体で子どもと子育て世帯を支える県づくりを推進しています。

令和6年度においては、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを推進するため、市町との共同による本県独自の取組として、**第2子以降の3歳未満児の保育料について、所得制限や同時入所要件を設けない形での無償化**を実施し、その取組の一部に寄附金を活用させていただきました。



＜時代に対応した持続可能な地域社会の形成＞

やまぐち元気生活圏活力創出事業

事業費 40,314千円

県では、人口減少が急速に進む中山間地域において、既存の集落の枠を超えて広域的に日常生活を支え合う「やまぐち元気生活圏」づくりを推進し、市町や地域が主体的に取り組む地域づくり活動の支援に取り組んでいます。

いただいた寄附金は、「やまぐち元気生活圏」取組地域を対象に、生活機能の確保や交流活動の促進など地域課題の解決に向けた取組の支援に活用させていただきました。

＜具体的な取組例＞

- ・地域産業の振興（特産品づくり等）
- ・生活機能の確保（離島の港湾施設改修等）
- ・交流活動の促進（関係人口の創出等）
- ・生活交通の確保（コミュニティバスの導入等）
- ・拠点の整備（交流施設の整備等）



＜次代を担う人材の育成と新たな人の流れの創出・拡大＞

「住んでみいね！ぶちええ山口」YY！ターン推進事業

事業費 68,870千円

県では「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議を中心に、深刻化する人口減少の克服に向け、新たな人の流れを創出・拡大するため、**移住希望者等に本県の魅力や暮らしやすさを発信するなど移住・定住の促進**に取り組んでおり、この取組の一部にお預かりした寄附金を活用させていただいております。

令和6年度は山口県の魅力を発信するYY！ターンセミナーやオンラインセミナーを開催し、ご参加いただいた延べ500人以上の方に山口県の魅力や支援制度等の情報発信を行いました。そのほか、令和6年度は以下のようない取組を行いました。

〈具体的な取組〉

- ・首都圏等で開催される移住フェアへの出展
- ・東京・大阪・山口の総合相談窓口における相談対応
- ・移住支援サイトやSNS等のデジタル技術を活用した
移住潜在層への戦略的な情報発信
- ・協賛企業等との連携による移住に伴う経済的負担に対する支援
- ・移住検討者への来県交通費補助金



＜次代を担う人材の育成と新たな人の流れの創出・拡大＞

県立学校指定寄附

事業費 2,147千円

寄附金をいただいた学校がそれぞれの学校のニーズに合った活用事業計画を作成し、様々な事業に活用しています。

・**食品ロスの削減に貢献**するため
に、自宅に余っているスパイス
(香辛料)を有効的に活用できる
料理を考える取組を行い、10品
の料理を考えることができた。



・ホワイトボードを購入し、
「地域探究」の中間発表のポスター
掲示等に役立た。また、
地元花き農家等と連携・協働した
ハロウィンかぼちゃランタン
制作等に必要な物品を購入した。



・15の**職業分野別講座**を実施し、
生徒が希望する講師の職業観・
ガイダンス、職業選択の動機・
理由、仕事内容・やりがい等に
ついて、講師から多くのメッセ
ージを受け取ることができた。



・学校の教育目標として「読書年
間12冊以上」を掲げているため、
生徒からの**希望書籍等、図書室の
書籍充実**を行った。今後も書籍充
実を図り、生徒の読書への関心を
高めたい。



＜次代を担う人材の育成と新たな人の流れの創出・拡大＞

やまぐちパラアスリート育成支援事業

事業費 1,000千円

パラリンピックやデフリンピックなど世界での活躍を目指す県内の障害者アスリートを県を挙げて応援するため、(公社)山口県障害者スポーツ協会に設置した「やまぐちパラアスリート育成支援事業」を通じ、認定を受けた「やまぐちパラアスリート」に対して、海外遠征費用や国内の強化合宿への参加費、競技用具の購入費等を助成しています。

平成29年度の制度創設以来、のべ54名の「やまぐちパラアスリート」を認定しており、このうち、令和元年度及び令和2年度認定の内田峻介選手は、パリ2024パラリンピックにボッチャの日本代表として出場されました。また、令和6年度認定選手の大谷春樹選手は、令和7年5月に広島で開催された「スペシャルオリンピックス日本・広島自転車競技会」に出場し、ロードレースで優勝されました。

お預かりした寄附金は「やまぐちパラアスリート育成支援事業」に繰り入れ、選手の皆さんへの助成金の一部として活用させていただきました。



ふるさと納税の申込・問い合わせ先

山口県税務課企画班 (ふるさと納税担当) 〒753-8501 山口市滝町1-1

電話 083-933-2275 FAX 083-933-2299 Eメール furusato@pref.yamaguchi.lg.jp



税務課HP